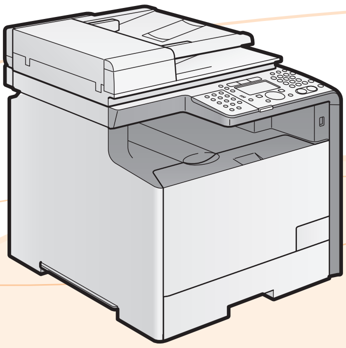
Canon

Satera
MF8350Cdn/MF8330Cdn
スタートアップガイド



最初にお読みください。
ご使用前に必ず本書をお読みください。
安全にお使いいただくための注意事項は「基本操作ガイド」に記載されています。
こちらもあわせてお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

目的の機能を使用するための設定

各機能（コピー、プリント、ファクス、PC ファクス、スキャン、リモート UI）を使用するには、以下の流れに沿って設定してください。

コピー / **ファクス** / **プリント スキャン PC ファクス**（USB 接続） / **プリント スキャン* PC ファクス**（ネットワーク接続） / **コンピューターから設定**（リモート UI）

必ず行う操作

- 設置場所に運び、梱包材を取り外す　P.4
- トナーカートリッジを準備する　P.5
- 用紙をセットする　P.6　（電源を入れた後に、サイズと種類の設定が必要です　P.10）
- 電源コードを接続する　P.8
- 電源を入れて、初期設定をする　言語設定　日付時刻設定　色補正　P.8

ファクス設定（MF8350Cdn のみ）

- 発信元の情報を登録する　P.11
- 受信モードを設定する　P.12
- 電話線を接続する　P.13

コンピューターでの設定

Windows の場合

- ネットワークに接続する　P.14
- ソフトウェアをインストールする　P.15
- ソフトウェアをインストールする　P.17
- USB ケーブルを接続する　P.18

Macintosh の場合

- ネットワークに接続する　P.14
- ソフトウェアをインストールする　P.20
- USB ケーブルを接続する　P.20

設定が完了しました

* ネットワークスキャンは、Windows のみ

お使いになれる機能は、製品によって異なります。
○：使用できる機能　　―：使用できない機能

	コピー	プリント	両面プリント	ファクス（PC ファクス）	USB スキャナ	ネットワークスキャン（Windows）	ネットワークスキャン（Macintosh）	リモート UI	片面 ADF	両面 ADF
MF8350Cdn	○	○	○	○	○	○	―	○	○	―
MF8330Cdn	○	○	○	―	○	○	―	○	○	―

同梱品を確認する

1. 同梱品が揃っているか確認する

不足しているものや破損しているものがあったときは、お買い求めの販売店までご連絡ください。

LAN ケーブルについて

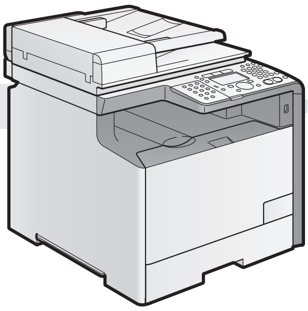
LAN ケーブルやハブなどは付属していません。必要に応じて別途ご用意ください。

- カテゴリー5以上対応のツイストペアケーブルをご使用ください。
- 100BASE-TX Ethernetネットワークに接続する場合は、LANに接続している機器は、すべて100BASE-TXに対応している必要があります。

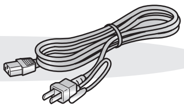
本体

次のものが取り付けられています。

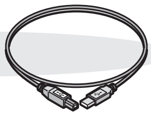
- 給紙カセット
- トナーカートリッジ



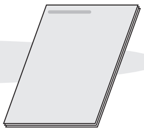
電源コード



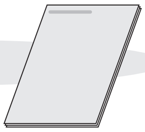
USB ケーブル



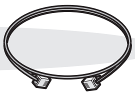
スタートアップガイド（本書）



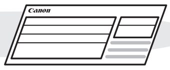
基本操作ガイド



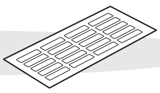
電話線コード（MF8350Cdn のみ）



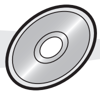
保証書



宛先ラベル（MF8350Cdn のみ）



User Software CD-ROM



サテラ レーザービームプリンター複合機サポートガイド

同梱されているトナーカートリッジについて

同梱されているトナーカートリッジの平均印字可能枚数は次のとおりです。

K（ブラック）カートリッジ平均印字可能枚数	1,200 枚
C（シアン）M（マゼンタ）Y（イエロー）カートリッジ合成平均印字可能枚数	1,400 枚

平均印字可能枚数は、「ISO/IEC 19798」* に準拠し、A4 サイズの普通紙で、印字濃度が工場出荷初期設定値の場合です。

* 「ISO/IEC 19798」とは、国際標準化機構（International Organization for Standardization）より発行された「印字可能枚数の測定方法」に関する国際標準です。

交換用のトナーカートリッジをご購入する際は、e- マニュアル「交換用トナーカートリッジについて」を参照してください。

User Software CD-ROM について

ドライバーとソフトウェアについて

本製品に付属の CD-ROM に収められているドライバーとソフトウェアは、次のとおりです。

MF ドライバー

プリンタードライバー	プリンタードライバーをコンピューターにインストールすると、アプリケーションから本製品でプリントできるようになります。コンピューターの処理能力を利用してプリントするデータを圧縮し、高速にデータを処理できます。
ファクスドライバー（MF8350Cdn のみ）	ファクスドライバーをコンピューターにインストールすると、アプリケーションから「印刷」を選択したり、Canon ファクスドライバーをプリンターとして選択したり、出力先とオプションを設定したりできるようになります。ファクスドライバーによって、送信先のファクス機でプリントしたり保存したりできるように、標準のファクスプロトコルに合わせてデータが画像に変換されます。
スキャナードライバー	スキャナードライバーをコンピューターにインストールすると、本製品をスキャナーとして使用できるようになります。
Network Scan Utility	ネットワーク経由でスキャン機能を使用するときに必要なソフトウェアです。スキャナードライバーと一緒にインストールされます。

MF Toolbox

MF Toolbox	MF Toolbox は、スキャナーで読み込まれた画像を、簡単にアプリケーションに取り込んだり、電子メールに添付したり、ハードディスクに保存したりできるプログラムです。

付属ソフトウェア

読取革命 Lite	書籍や新聞を画像データとして読み込み、編集可能なテキストデータに変換するためのソフトウェアです。
ファイル管理革命 Lite	スキャナーで読み込んだ画像などを管理するためのソフトウェアです。「読取革命 Lite」と連携することで、より高度な OCR 機能を利用できます。
FontGallery*	TrueType フォント和文書体、かな書体、欧文書体が収められています。
FontComposer*	FontGallery の通常書体とかな書体を組み合わせて使用するためのユーティリティーソフトウェアです。

* User Software CD-ROM 内にある［FGALLERY］フォルダーからインストールしてください。
インストール方法は［FGALLERY］フォルダーに収められている取扱説明書を参照してください。また、各ソフトウェアについての注意事項等については Readme ファイルを参照してください。

※［FGALLERY］フォルダーの開き方

① タスクバーの［スタート］→［マイ コンピュータ］をクリックする
（Windows 2000：デスクトップの［マイ コンピュータ］をダブルクリック）

② CD-ROM アイコンを右クリックして［開く］を選択する

③［FGALLERY］フォルダーをダブルクリックする

対応 OS

○：使用できるソフトウェア　　— ：使用できないソフトウェア

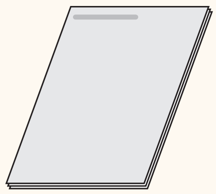
	Windows 2000/XP	Windows Vista/7	Windows Server 2003/Server 2008	Mac OS X（バージョン 10.4.9 以降）
プリンタードライバー	○	○	○（ネットワーク接続のみ）	○
ファクスドライバー	○	○	○（ネットワーク接続のみ）	○
スキャナードライバー	○	○	—	○（USB 接続のみ）
Network Scan Utility	○	○	—	—
MF Toolbox	○	○	—	○（USB 接続のみ）
読取革命 Lite	○	○	—	—
ファイル管理革命 Lite	○	○	—	—
FontGallery	○	—	—	—
FontComposer	○	—	—	—

同梱されているマニュアルについて

最初にお読みください。

本製品の設定およびソフトウェアのインストールについて説明しています。ご使用前に必ず本書をお読みください。

スタートアップガイド　本書



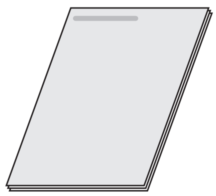
- はじめに
- 設置する
- ファクスの設定と接続をする*
- 接続してインストールする
- 付録

* MF8350Cdnのみ利用できます。

次にお読みください。

本製品の基本的な操作について説明しています。

基本操作ガイド



- お使いになる前に
- 原稿と用紙の取り扱い
- コピーする
- コンピューターからプリントする
- アドレス帳に宛先を登録する*
- ファクス機能を使う*
- スキャン機能を使う
- 日常のメンテナンス
- 困ったときには
- 各種機能を登録／設定する
- 付録

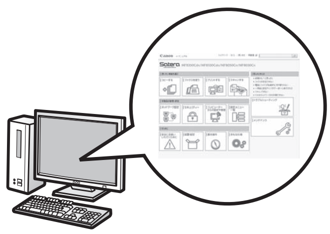
* MF8350Cdnのみ利用できます。

目的にあわせて必要な章をお読みください。

e- マニュアルは、目的別にカテゴリが分かれており、必要な情報が探しやすくなっています。

e- マニュアル

* User Software CD-ROMに収められています。

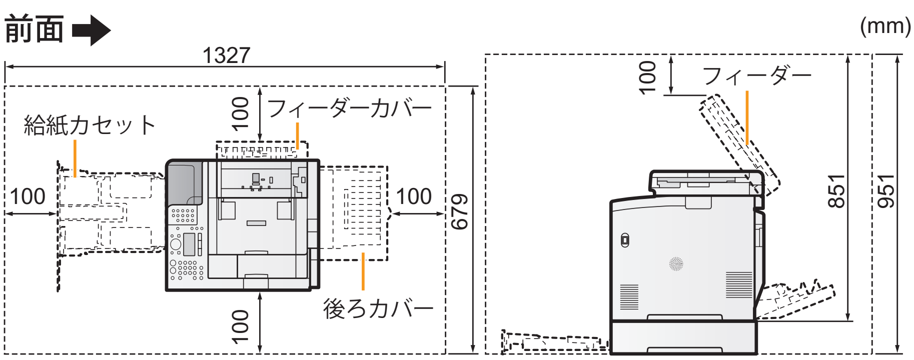


- 基本操作
- コピーする
- ファクスを使う*1*2
- プリントする*2
- スキャンする*2
- ネットワーク設定
- セキュリティー
- コンピューターからの設定や管理
- トラブルシューティング
- メンテナンス
- 設定メニュー一覧
- おもな仕様

*1 MF8350Cdn のみ利用できます。

*2 Macintosh をお使いの場合、これらの機能の詳細については、以下のドライバーガイドを参照してください。
ファクス： User Software CD-ROM→［FAX］→［Japanese］→［Documents］→［GUIDE-FAX-JP.pdf］
プリント： User Software CD-ROM→［CMFP］→［Japanese］→［Documents］→［GUIDE-CMFP-JP.pdf］
スキャン： User Software CD-ROM→［ScanGear MF］→［Japanese］→［Documents］→［GUIDE-SCAN-JP.pdf］

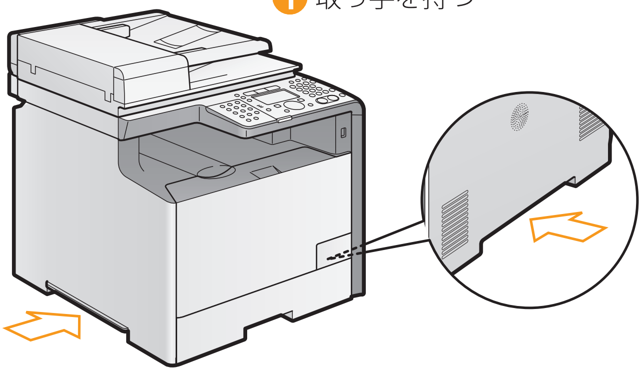
設置場所を決める



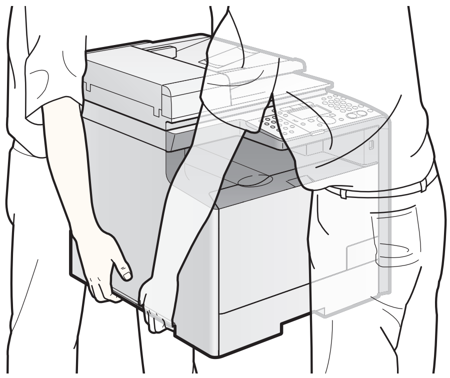
設置場所に運び、梱包材を取り外す

1. 本製品を設置場所に運ぶ

❶ 取っ手を持つ



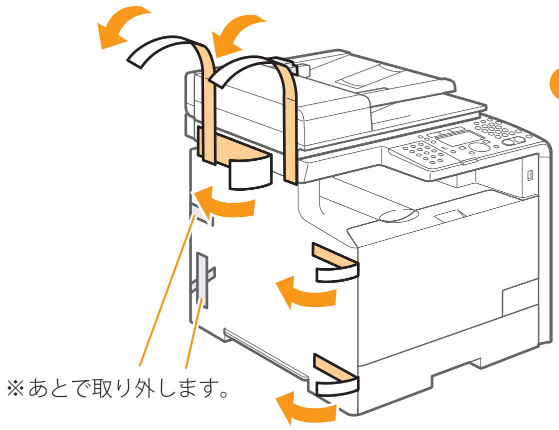
❷ 2 人以上で運ぶ



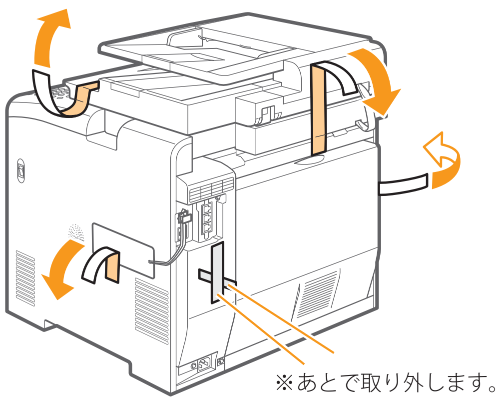
2. 梱包材を取り外す

＊ 梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

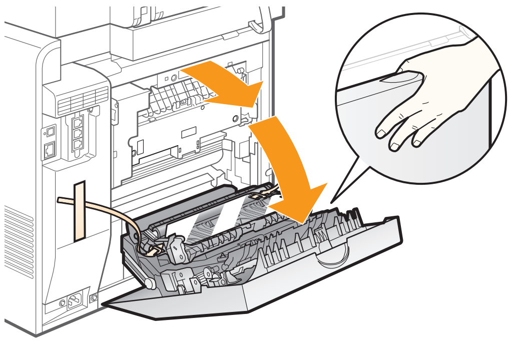
後ろカバーを開けるときやテープ付き梱包材を取り外すときに大きな音がします
内部の梱包材が外れると、大きな音がしますが故障ではありません。



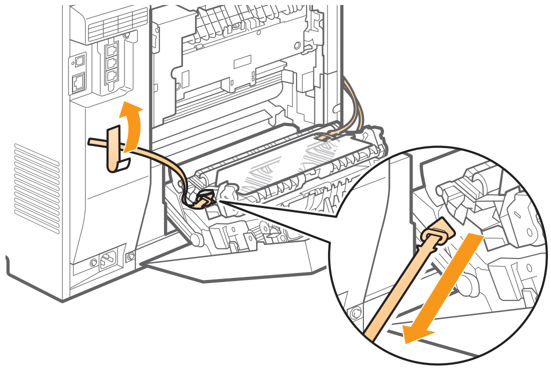
❶ 取り外す



❷ 最後まで完全に開ける

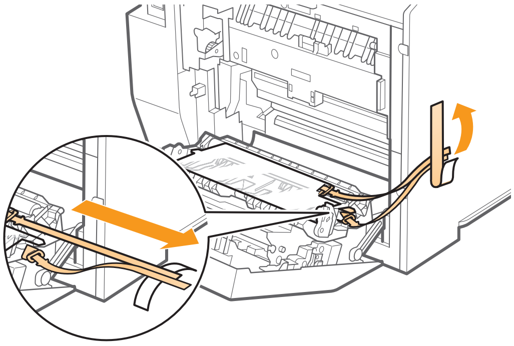


❸ 取り外す



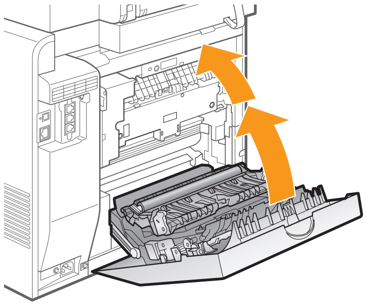
❹ ゆっくりと引っぱって取り外す

❺ 取り外す

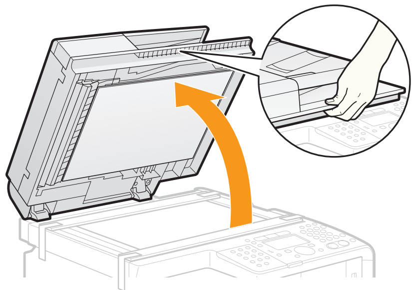


❻ ゆっくりと引っぱって
取り外す

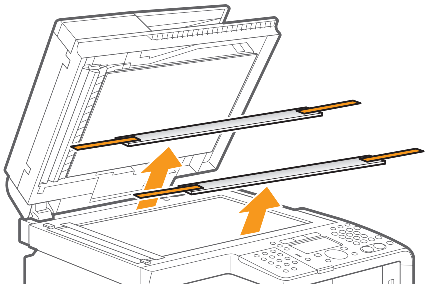
❼ 閉める



❽ 開ける



❾ 取り外す



Check!

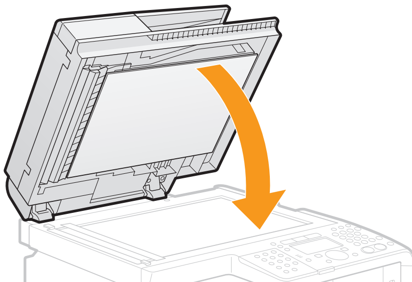
梱包材はすべて取り外しましたか？

○ テープ　× 9

○ テープ付き梱包材 × 2

○ テープ付き梱包材 × 2

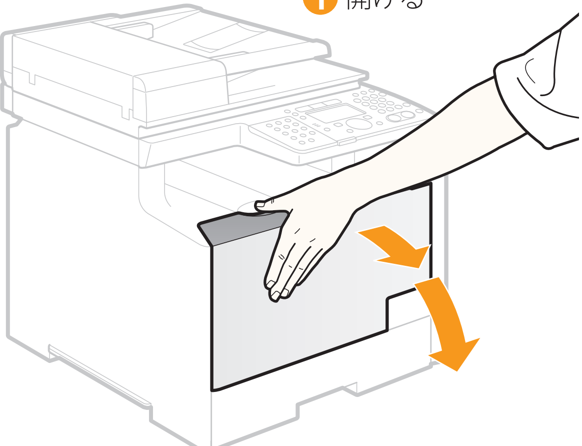
❿ 閉める



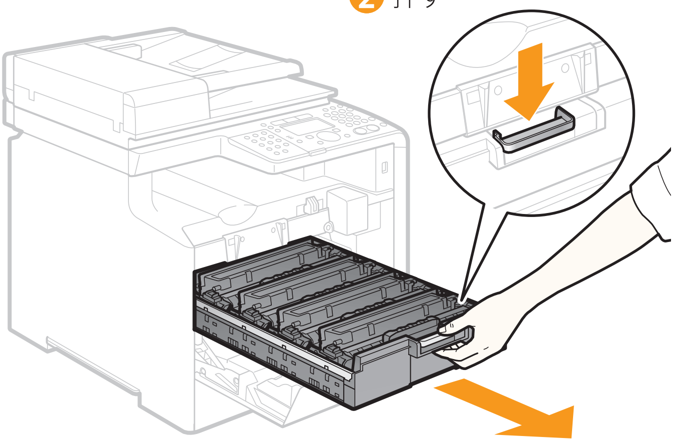
トナーカートリッジを準備する

1. 前カバーを開けて、トナーカートリッジトレイを引き出す

❶ 開ける

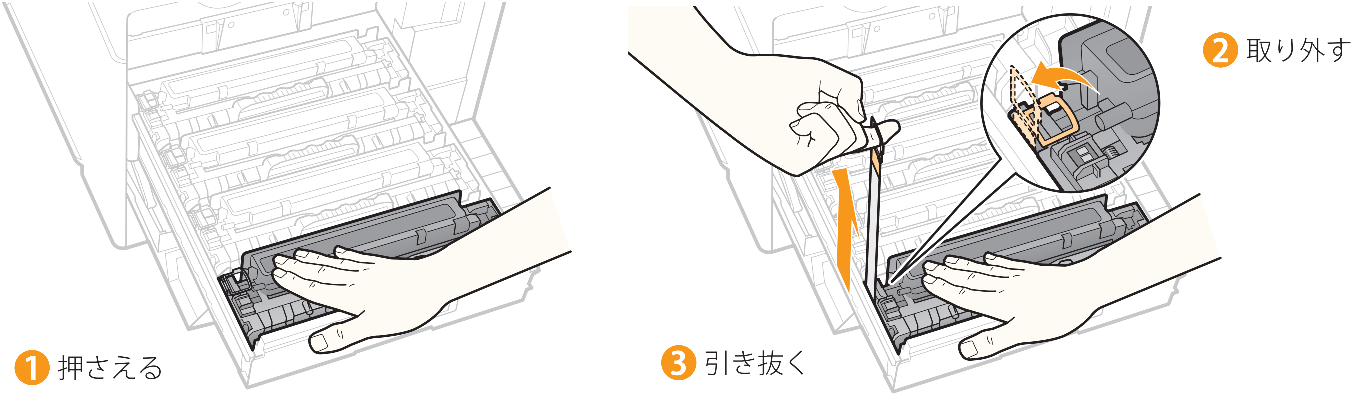


❷ 押す



❸ 引き出す

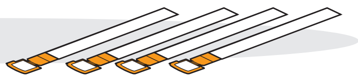
2. 4つのトナーカートリッジのシーリングテープをすべて引き抜く



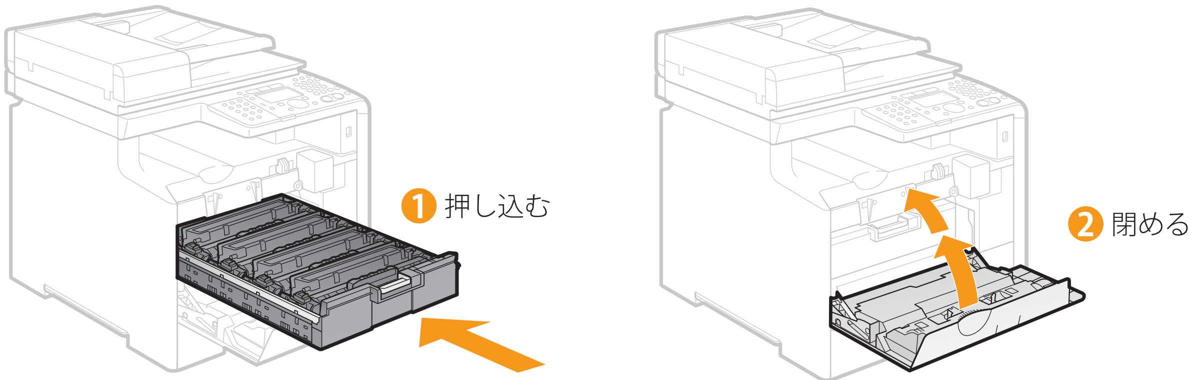
Check!

梱包材はすべて
取り外しましたか？

○ シーリングテープ　×4



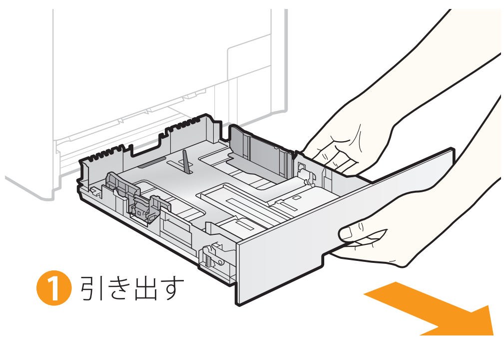
3. トナーカートリッジトレイを押し込み、前カバーを閉める

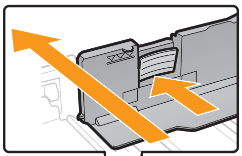


用紙をセットする

1. 給紙カセットに用紙をセットする

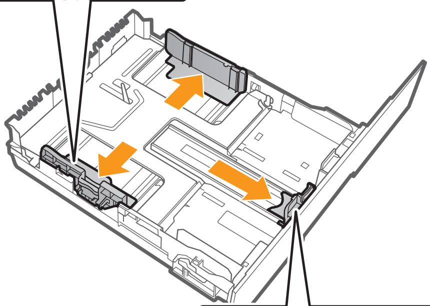
給紙カセットは両手で持ちます。





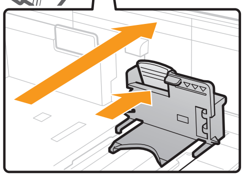
2 レバーをつまんで移動する

用紙より少し大きめの位置へ移動する



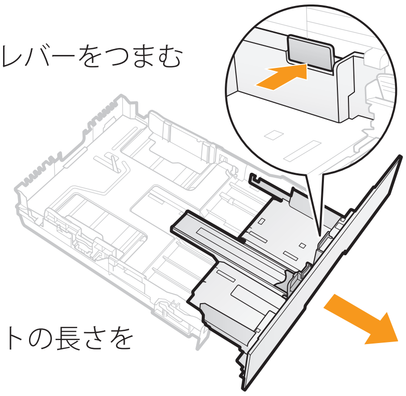
3 レバーをつまんで移動する

用紙より少し大きめの位置へ移動する



- リーガルサイズの用紙をセットする場合

① ロック解除レバーをつまむ



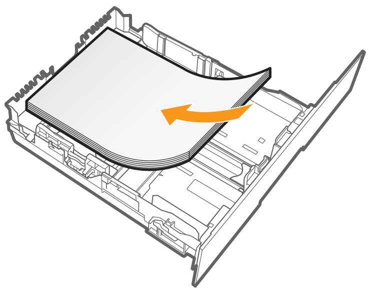
② 給紙カセットの長さを調節する

- セットする用紙サイズを変更する場合

必ず用紙の登録を行ってください。
→「用紙のサイズと種類を設定する」（→P.10）

4 用紙をセットする

給紙カセットの後端に合わせる

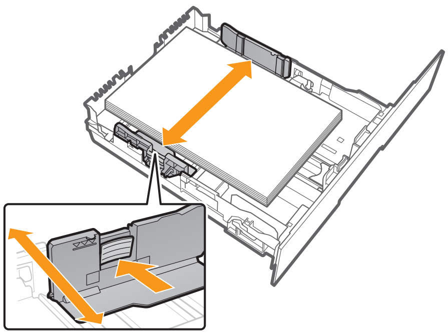


はがき、封筒を使用するとき

用紙のセット方法は、「基本操作ガイド」を参照してください。

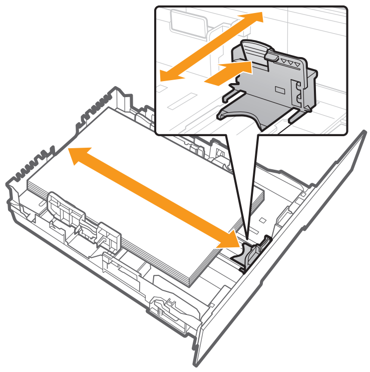
5 移動する

用紙の幅に合わせて移動する



6 レバーをつまんで移動する

用紙の幅に合わせて移動する

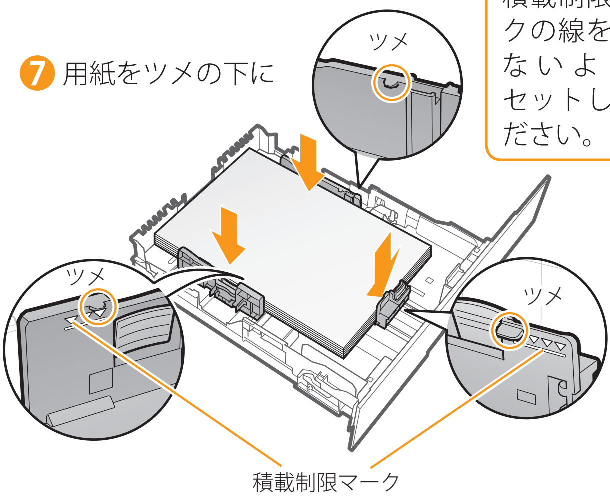


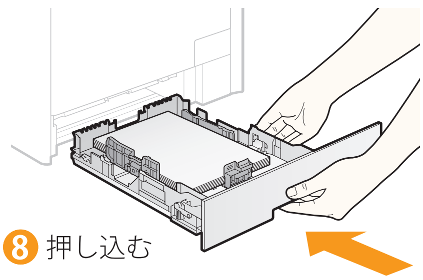
Check!

積載制限マークの線を越えないようにセットしてください。



7 用紙をツメの下に

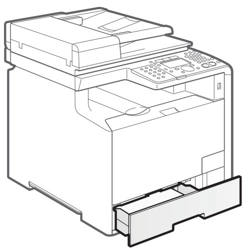




8 押し込む

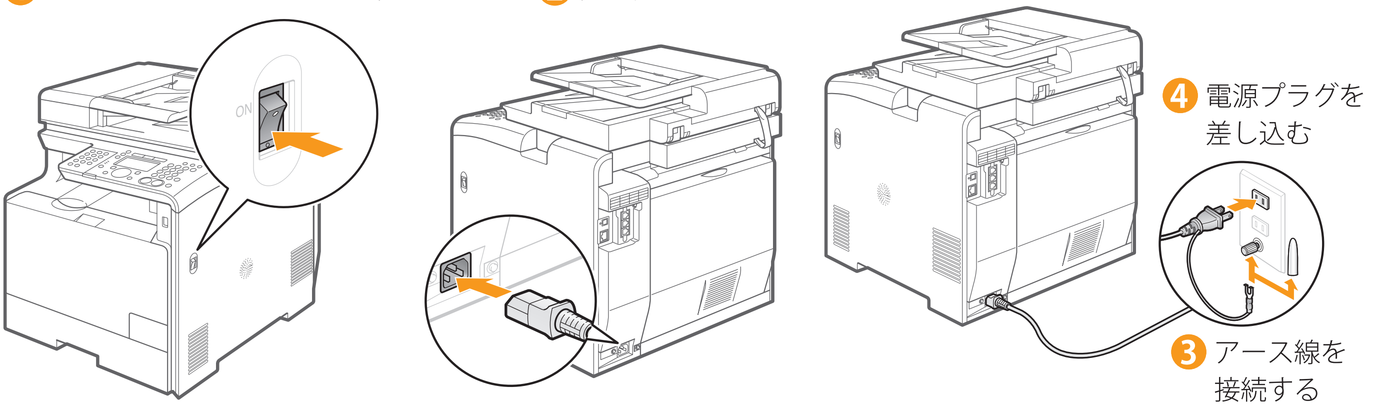
- リーガルサイズの用紙をセットする場合

次の図のように給紙カセット前面と本体前面が揃わなくなりますが、そのままご使用いただけます。



電源コードを接続する

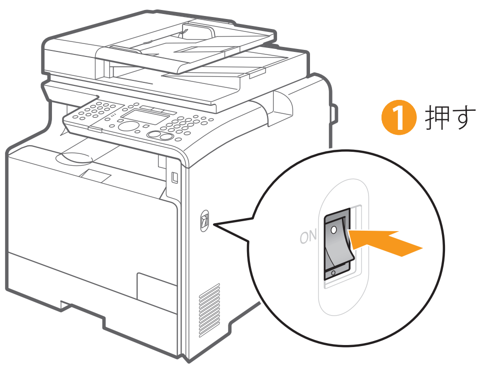
❶ 電源が入っていないことを確認する　❷ 差し込む



USB ケーブルは接続しないでください。ソフトウェアのインストールのときに接続します。

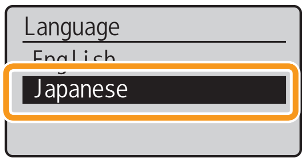
電源を入れて、初期設定する

1. 電源を入れる

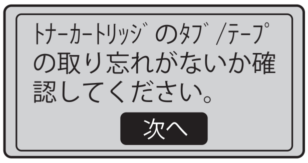


2. 初期設定をする

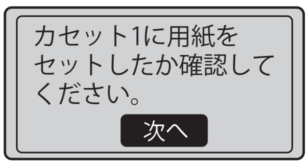
❶［▲］［▼］で選択し、［OK］を押す



❷ 確認して、［OK］を押す



❸ 確認して、［OK］を押す



❹ テンキーで入力して、［OK］を押す



- ［◀］［▶］でカーソルを移動します。
- ［▲］［▼］で<AM>と<PM>を切り替えます。

5 ［OK］を押す

色補正しますか？コピー時の原稿の色がさらに忠実に再現されます。
はい　いいえ

● ＜はい＞を選択すると、最適なコピー結果やプリント結果を得るための、色補正を行うことができます。操作手順は以下の「● **色補正を行う**」を参照してください。

6 初期画面が表示され、初期設定が終了します。

ｺﾋﾟｰ開始：ｽﾀｰﾄｷｰ　1
100%　A4
濃度：±0
原稿の種類：文字/写...
両面：OFF

● 色補正を行う

補正にかかる時間は約 165 秒です。

設置場所の温度を確認してください
室温が低い場合、補正が正常に行われないことがあります。

＜補正に失敗しました＞が表示されたときは
- 用紙が正しくセットされていますか？
  →A4／レターサイズの普通紙または再生紙を給紙カセットにセットしてください。
- テストチャートは正しく原稿台にセットされていますか？
  →プリント面を下向きにして、黒の帯を奥にしてセットします。
- 紙づまりが発生していませんか？
  →つまった用紙を取り除いてください。

色補正をやりなおす場合は、［ ］（メニュー）を押してから、以下の項目を順に選択してください。
＜調整 / クリーニング＞→＜自動階調補正＞→＜コピー画像補正＞

① 用紙のセットを確認し、［OK］を押す

使用可能用紙
サイズ：A4、LTR、16K
種類：普通1/2、再生
OK

② 色補正の流れを確認して、［OK］を押す

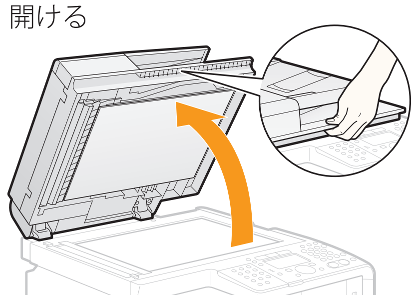
手順（開始：　OKキー）
1. 補正画像1をﾌﾟﾘﾝﾄ
2. 補正画像1をｽｷｬﾝ

→

手順1
補正画像1ﾌﾟﾘﾝﾄ中

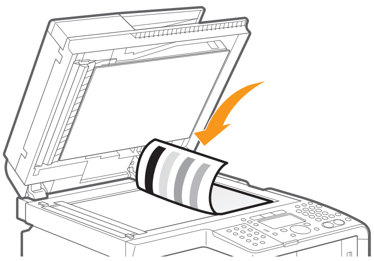
テストチャート（補正画像 1）がプリントされます。

③ 開ける

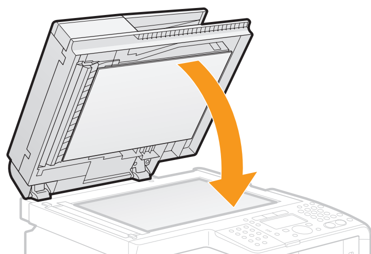


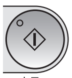
④ テストチャートをプリント面を下向きにしてセットする

黒の帯のある方を奥にしてセットします。



⑤ 閉める



⑥ ［

］（スタート）を押す

補正画像1の黒側を奥に原稿ガラス面にセットし、カラースタートキーを押します。

→

手順2
補正画像1ｽｷｬﾝ中

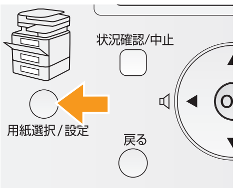
→

コピー画像補正実行中

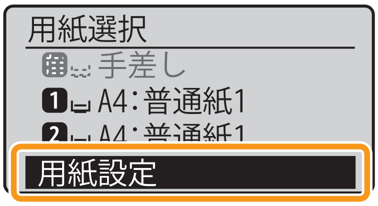
⑦ 手順 ④ で原稿台にセットしたテストチャート（補正画像 1）を取り除く

用紙のサイズと種類を設定する

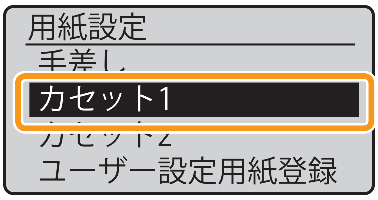
❶ [◯]（用紙選択 / 設定）を押す



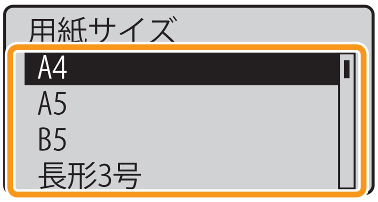
❷ [▲] [▼] で選択して、[OK] を押す



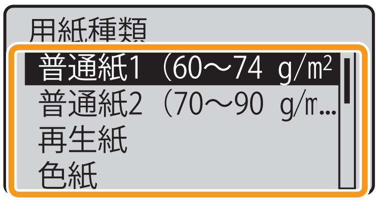
❸ [▲] [▼] で選択して、[OK] を押す



❹ [▲] [▼] で選択して、[OK] を押す



❺ [▲] [▼] で選択して、[OK] を押す



❻ [⁄⁄]（リセット）を押して、待受画面に戻る

● MF8350Cdn を使用している場合

続いて、ファクス機能を使用するためのセットアップを行います。

➲ ファクスの設定と接続をする P.11

● MF8330Cdn を使用している場合

続いて、コンピューターとの接続方法を選択します。

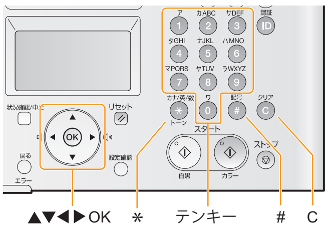
➲ 接続してインストールする P.14

ファクスの初期設定と電話線の接続を行う

画面にしたがって操作を行い、次の設定と接続を行います。
・ファクス番号とユーザー略称の登録
・ファクスの受信モードの設定
・電話線の接続

文字の入力方法

次のキーを使用して、本体に情報を入力します。



■ 入力モードを変更する

[▼]で<入力モード>を選択して、[OK]を押します。
[＊](トーン)を押しても切り替えることができます。

入力モード	入力できる文字
<カナ>	カタカナ
< aA >	アルファベットと記号
< 12 >	数字

■ カーソルを移動する（スペースを入力する）

[◀] または [▶] で移動します。
文字の最後にカーソルを合わせて [▶] を押すと、スペースが入力されます。

■ 文字や記号を入力する

テンキーや [#]（記号）で入力します。

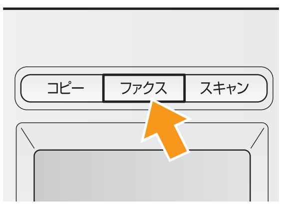
使用するキー	入力モード：<カナ>	入力モード：< aA >	入力モード：< 12 >
1	ｱｲｳｴｵｧｨｩｪｫ	@.-_/	1
2	ｶｷｸｹｺ	ABCabc	2
3	ｻｼｽｾｿ	DEFdef	3
4	ﾀﾁﾂﾃﾄｯ	GHIghi	4
5	ﾅﾆﾇﾈﾉ	JKLjkl	5
6	ﾊﾋﾌﾍﾎ	MNOmno	6
7	ﾏﾐﾑﾒﾓ	PQRSpqrs	7
8	ﾔﾕﾖｬｭｮ	TUVtuv	8
9	ﾗﾘﾙﾚﾛ	WXYZwxyz	9
0	ﾜｦﾝ	（入力不可）	0
#	ﾞ（濁音） ﾟ（半濁音） -（ハイフン）	@./-_!?&$%#()[]{} <>*+=",;:'^`|¥	（入力不可）

■ 文字を削除する

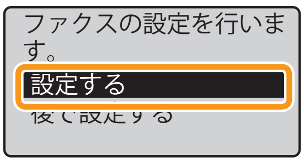
[C]（クリア）で削除します。
（長押しすると、すべての文字が削除されます。）

1. ファクス番号とユーザー略称を登録する

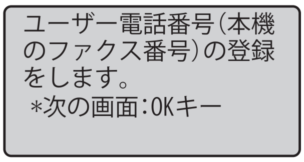
❶ [ファクス] を押す



❷ [▲] [▼] で選択して、[OK] を押す



❸ [OK] を押す

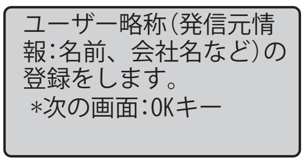


❹ 入力する

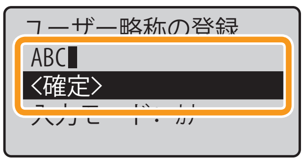


❺ [▲] で<確定>を選択し、[OK] を押す

❻ [OK] を押す



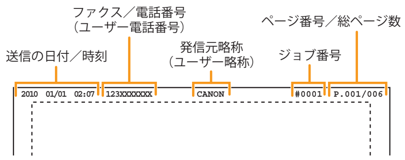
❼ 入力する



❽ [▲] で<確定>を選択し、[OK] を押す

ユーザー略称の使われ方

登録した発信元の情報は、ファクスを送信したときに、発信元記録として相手の出力紙に印刷されます。



2. ファクスの受信モードを設定する

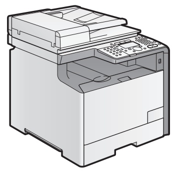
ファクスや電話の着信に対し、本製品をどのように動作させるかを設定します。
画面に表示される質問に答えることで、次の 4 つの動作モードのいずれかに設定されます。
＜自動受信＞＜ FAX/TEL 切替＞＜留守 TEL 接続＞＜手動受信＞

電話機は接続せずに、本機をファクス専用で使用しますか？
はい
いいえ

はい →

＜自動受信＞モードに設定されます。
→手順 3 に進みます。

- ファクスは自動受信します。
- 電話機を使用しません。*



* 自動受信モードでも電話機を接続すると、ファクスや電話の着信時に電話機が鳴ります。電話機が鳴っている間は電話に出ることができます。着信音を鳴らさないようにするには、e-マニュアル「着信呼出」を参照してください。

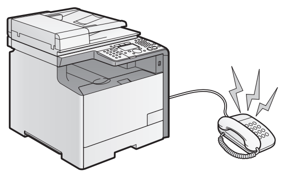
いいえ ↓

ファクスは本機が自動受信し、電話はあなたが応答しますか？
はい
いいえ

はい →

＜ FAX/TEL 切替＞モードに設定されます。
→手順 3 に進みます。

- ファクスは自動受信します。*
- 電話は受話器を取って応答します。



* 着信音が鳴ります。着信音を鳴らさないようにするには、e-マニュアル「着信呼出」を参照してください。

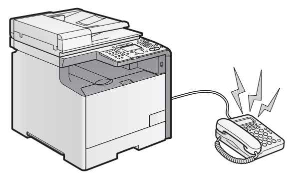
いいえ ↓

留守番電話機で電話に応答しますか？
はい
いいえ

はい →

＜留守 TEL 接続＞モードに設定されます。
→手順 3 に進みます。

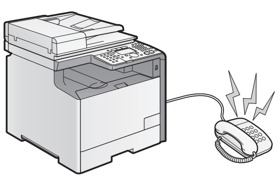
- ファクスは自動受信します。
- 電話は留守番電話機が応答します。
- ファクスも電話も電話機から着信音が鳴ります。



いいえ ↓

＜手動受信＞モードに設定されます。
→手順 3 に進みます。

- ファクスも電話も受話器を取って応答します。
- ファクスも電話も電話機から着信音が鳴ります。



3. 電話線を接続する

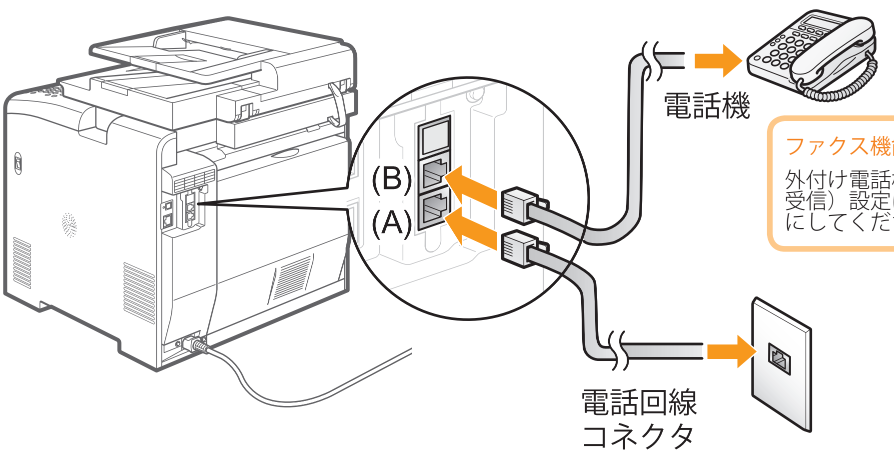
❶［OK］を押す

設定した受信モードによって、表示される画面が異なります。

```
電話線の接続
次の画面のイラストを
参考に、電話線をAに
接続してください。
*次の画面：OKキー
```

```
電話線の接続
次の画面のイラストを
参考に、下記1～3の接
続を行ってください。
1. 電話線をA
```

❷ 必要に応じて以下を接続する



ファクス機能付きの外付け電話機を接続する場合

外付け電話機のファクスの受信方法を自動受信しない（手動受信）設定にして、外付け電話機のファクス自動受信を無効にしてください。

❸ 接続が終了したら、［OK］を押す

❹［◀］で選択し、［OK］を押す

```
ファクス設定ナビを終
了しますか？
　[はい]　いいえ
```

❺［OK］を押す

```
設定を終了します。
主電源を入れ直してく
ださい。
　OK
```

ファクスの設定と接続が終了しました。

❻ 設定を有効にするため、本製品を再起動する

電源をいったん切り、10 秒以上たってから再度電源を入れます。

※電話回線の種別を自動的に判別するには再起動が必要です。

構内交換機（PBX）、ホームテレホン、ビジネスホンに接続している場合

電話回線の種別は自動的に判別されません。電話回線の種別を手動で設定してください。

➡ 基本操作ガイド「ファクス機能を使う」→「ファクス設定を変更する」→「回線種類の選択」

コンピューターと本製品の接続方法を選択する

コンピューターと本体の接続には、ネットワーク接続と USB 接続の 2 種類ありますので、ご使用の環境や使用する機能に合わせて選択してください。

※USB接続の機能とネットワーク接続の機能は、併用できます。

※Macintoshでスキャン機能を使用するには、USBで接続する必要があります。

ネットワーク接続の場合

ネットワークの接続と設定を行う

ネットワークの接続・設定手順は、Windows でも Macintosh でも同じです。
次の手順で接続・設定を行ってください。

※ただし、ソフトウェアのインストール手順は異なります。接続後は、それぞれの手順を記載したページを参照してインストールを行ってください。

USB 接続の場合

・Windowsの場合

USB接続のインストール　P.17

・Macintoshの場合

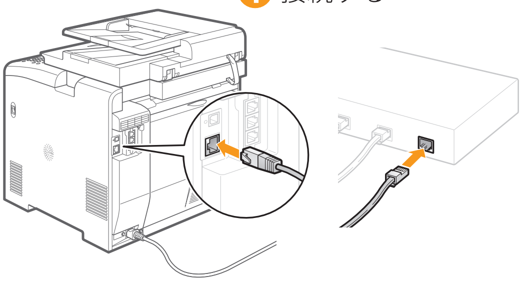
ソフトウェアをインストールする P.20

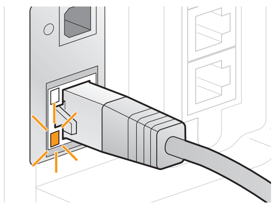
ネットワークの接続と設定を行う（Windows/Macintosh）

1. LAN ケーブルを接続する

1 接続する

2 LAN ポートの緑色のランプが点灯していることを確認する





LAN ケーブルについて

- LAN ケーブルやハブなどは付属していません。必要に応じて別途ご用意ください。
- カテゴリー5以上対応のツイストペアケーブルをご使用ください。

ランプが点灯しないとき

以下を確認してください。

- 本製品とハブがLANケーブルで接続されているか
- 本製品の電源は入っているか

2. 本製品が自動的に IP アドレスを設定します。約 2 分お待ちください。

IP アドレスを手動で設定する場合は、次の項目を参照してください。

e- マニュアル「IP アドレスを設定する（IPv4）」
e- マニュアル「IP アドレスを設定する（IPv6）」

IP アドレスの自動取得（AutoIP）について

工場出荷時、＜ DHCP ＞および＜ AutoIP ＞が有効になっています。IP アドレスを手動で設定しなくても、本製品が自動で IP アドレスを取得します。

- DHCPサーバーなどの専用装置が無くても、IPアドレスは自動取得されます。
- ＜AutoIP＞より＜DHCP＞の設定が優先されます。

コンピューターの IP アドレスに固定 IP アドレスを設定している場合は、本製品にも手動で固定 IP アドレスを設定してください。

本製品の IP アドレスが変更になった場合

本製品とコンピューターが同一サブネットにある場合は、接続を維持します。

ネットワーク接続のインストール

・Windowsの場合

ネットワーク接続のインストール P.15

・Macintoshの場合

ソフトウェアをインストールする P.20

ネットワーク接続のインストール（Windows の場合）

1. 次のことを確認する

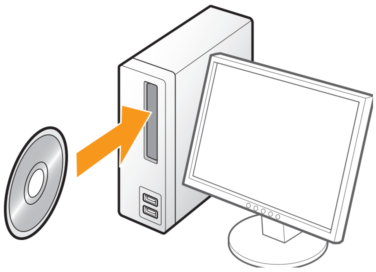
- コンピューターと本製品がネットワーク経由で接続されている
- 本製品の電源が入っている
- IPアドレスが正しく設定されている

2. コンピューターの電源を入れて、管理者権限のユーザーとしてログオンする

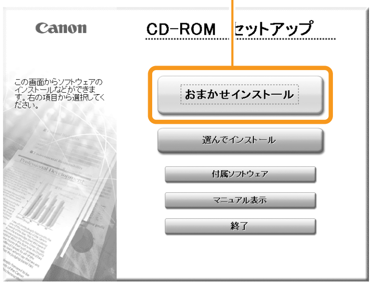
すでにログオンしている場合は、起動しているすべてのアプリケーションを終了させてください。

3. MF ドライバーと MF Toolbox をインストールする

❶ セットする



❷ クリック



［おまかせインストール］では、次のソフトウェアのインストールを行います。

- プリンタードライバー
- スキャナードライバー
- MF Toolbox

以下のソフトウェアやマニュアルもインストールするときは、［選んでインストール］を選択します。

- ファクスドライバー
- 読取革命Lite
- ファイル管理革命Lite
- e-マニュアル

➲ e- マニュアル「MF ドライバーと MF Toolbox をインストールする」

トップ画面が表示されないとき

- Windows 2000/XP/Server 2003
  1. ［スタート］メニューから［ファイル名を指定して実行］を選択します。
  2. 「D: ¥Minst.exe」と入力して、［OK］をクリックします。
- Windows Vista/7/Server 2008
  1. ［スタート］メニューの［検索の開始］（または［プログラムとファイルの検索］）に「D: ¥Minst.exe」と入力します。
  2. キーボードの［ENTER］キーを押します。

※ ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピューターによって異なります。

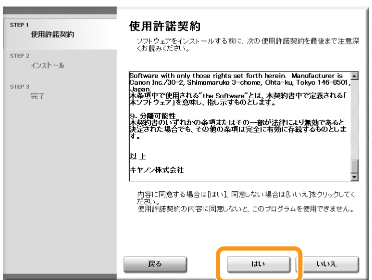


❸ クリック



❹ クリック

❺ 使用許諾契約の内容を確認する

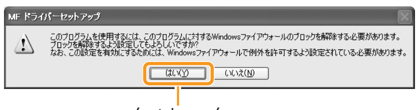


❻ クリック



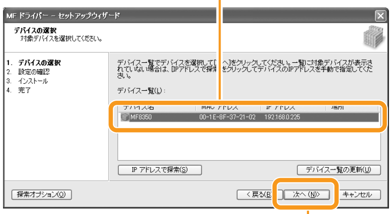
❼ クリック

次の画面が表示されたとき



クリック

8 選択



9 クリック

［デバイス一覧］に何も表示されないとき

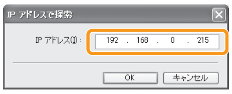
次の操作を行ってください。

1. 次のことを確認します。
   - コンピューターとデバイスがネットワーク経由で接続されている
   - デバイスの電源が入っている
   - IPアドレスが正しく設定されている
   - コンピューターとデバイスが同一サブネットにある
   - セキュリティーソフトを終了させている
2. ［デバイス一覧の更新］をクリックします。

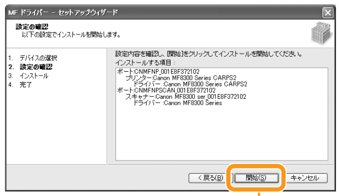
上記の操作を行っても表示されないときは、以下の操作を行ってください。

1. ［IP アドレスで探索］をクリックします。
2. インストールするデバイスの IP アドレスを入力します。

「IP アドレスの確認方法」（P. 付 -3）



3. ［OK］をクリックします。



10 クリック

インストールが開始されます。





11 クリック

続いて、MF ToolBox のインストールが開始されます。

※Windows 2000 Server/Server 2003/Server 2008の場合、MF ToolBoxはインストールされません。手順 14 へ進んでください。



12 クリック



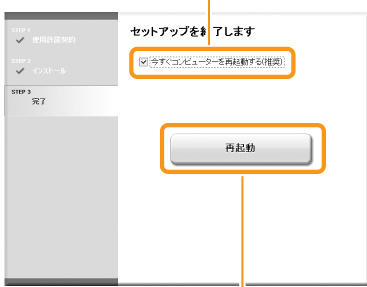
13 クリック

14 [✔]が付いていることを確認する



15 クリック

16 チェックマークを付ける



17 クリック

※この画面が表示されたら、CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出すことができます。

インストール結果を確認する
P.19

USB 接続のインストール（Windows の場合）

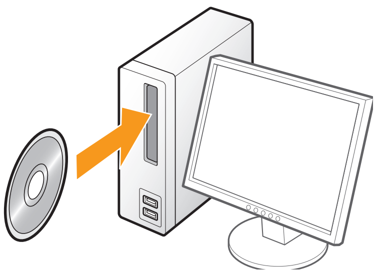
- ソフトウェアをインストールしてからUSBケーブルを接続してください。
- USBケーブルを接続するときは、本製品の電源が入っていることを確認してください。

1. コンピューターの電源を入れて、管理者権限のユーザーとしてログオンする

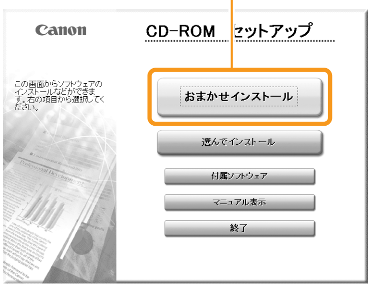
すでにログオンしている場合は、起動しているすべてのアプリケーションを終了させてください。

2. MF ドライバーと MF Toolbox をインストールする

① セットする



② クリック



［おまかせインストール］では、次のソフトウェアのインストールを行います。
- プリンタードライバー
- ファクスドライバー
- スキャナードライバー
- MF Toolbox

以下のソフトウェアやマニュアルもインストールするときは、［選んでインストール］を選択します。
- 読取革命 Lite
- ファイル管理革命 Lite
- e-マニュアル

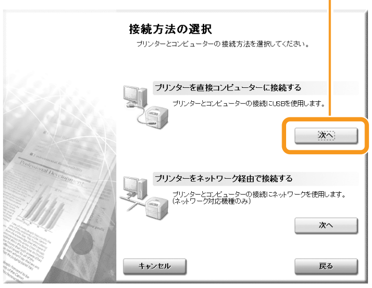
➡ e- マニュアル「MF ドライバーと MF Toolbox をインストールする」

トップ画面が表示されないとき

- Windows 2000/XP/Server 2003
  1. ［スタート］メニューから［ファイル名を指定して実行］を選択します。
  2. 「D: ¥Minst.exe」と入力して、［OK］をクリックします。
- Windows Vista/7/Server 2008
  1. ［スタート］メニューの［検索の開始］（または［プログラムとファイルの検索］）に「D: ¥Minst.exe」と入力します。
  2. キーボードの［ENTER］キーを押します。

※ ここでは、CD-ROMドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROMドライブ名は、お使いのコンピューターによって異なります。

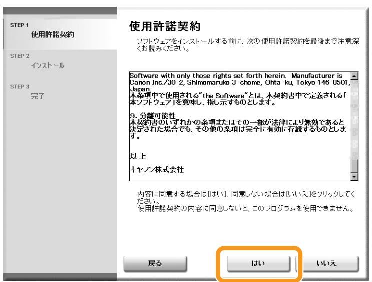
③ クリック





④ クリック

⑤ 使用許諾契約の内容を確認する

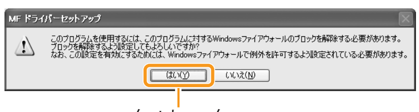


⑥ クリック

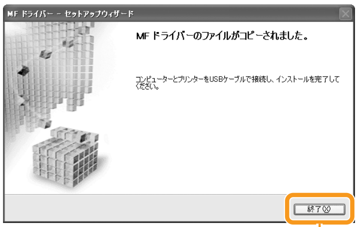


⑦ クリック

次の画面が表示されたとき



クリック



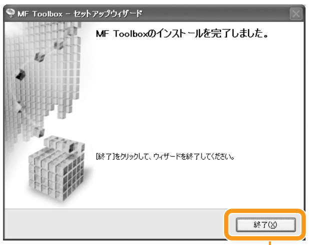
8 クリック

続いて、MF ToolBox のインストールが開始されます。

※Windows 2000 Server/Server 2003/Server 2008の場合、MF ToolBoxはインストールされません。手順11へ進んでください。

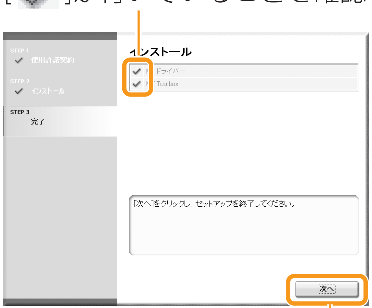


9 クリック



10 クリック

11 [✓]が付いていることを確認する



12 クリック

13 チェックマークを付ける



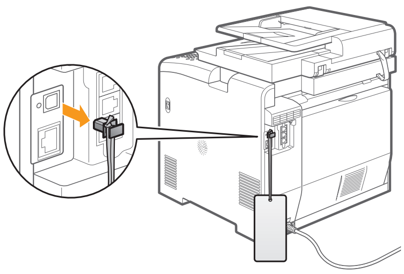
14 クリック

※この画面が表示されたら、CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出すことができます。

3. USB ケーブルを接続する

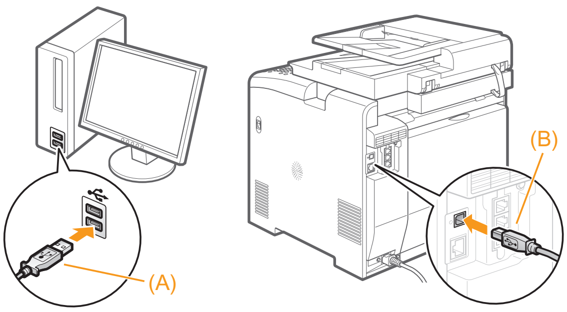
1 取り外す

ひもを引っ張って取り外してください。



2 接続する

- 平たい側（A）：
  コンピューターのUSBポートに接続します。
- 四角い側（B）：
  本製品のUSBポートに接続します。



ダイアログボックスが表示されたときは
画面の指示にしたがってインストールを完了させてください。

インストール結果を確認する
P.19

インストール結果を確認する（Windows の場合）

MF ドライバーと MF Toolbox が正しくインストールされていることを確認します。
インストールしたソフトウェアのアイコンが、次のとおり追加されていることを確認してください。

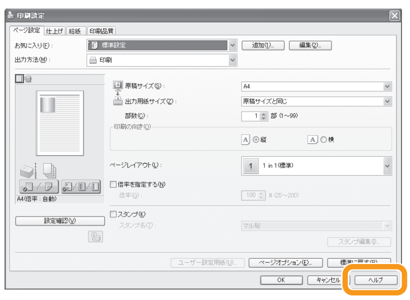
<table>
<tr><th>ソフトウェア</th><th>場所</th><th>アイコン</th></tr>
<tr><td>プリンタードライバー</td><td rowspan="2">プリンターフォルダー
● Windows 2000
［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。
● Windows XP Professional/Server 2003
［スタート］メニューから［プリンタとFAX］を選択します。
● Windows XP Home Edition
［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択して、［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタとFAX］の順にクリックします。
● Windows Vista
［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択して、［プリンタ］をクリックします。
● Windows 7
［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］を選択します。
● Windows Server 2008
［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択して、［プリンタ］をダブルクリックします。</td><td></td></tr>
<tr><td>ファクスドライバー
（MF8350Cdn のみ）</td><td></td></tr>
<tr><td>スキャナードライバー</td><td>［スキャナとカメラ］または［スキャナとカメラのプロパティ］フォルダー
● Windows 2000
［スタート］メニューから［設定］→［コントロールパネル］を選択して、［スキャナとカメラ］のアイコンをダブルクリックします。
● Windows XP
［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択して、［プリンタとその他のハードウェア］→［スキャナとカメラ］をクリックします。
● Windows Vista
［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択して、［ハードウェアとサウンド］→［スキャナとカメラ］をクリックします。
● Windows 7
1. ［スタート］メニューの［プログラムとファイルの検索］に「スキャナ」と入力します。
2. ［スキャナーとカメラの表示］をクリックします。</td><td></td></tr>
<tr><td>MF Toolbox</td><td>デスクトップ</td><td></td></tr>
<tr><td>Network Scan Utility</td><td>タスクバー</td><td></td></tr>
</table>

オンラインヘルプの使い方

オンラインヘルプには、ドライバーソフトウェアの全機能とオプションに関する情報が収められています。ドライバーソフトウェア使用中に機能の説明や、設定項目の内容をすぐに知りたいときなどは、オンラインヘルプをご活用ください。

ヘルプ画面の表示方法

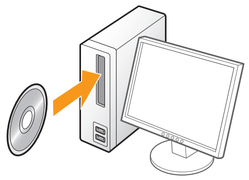
① アプリケーションのメニューバーから［ファイル］→［印刷］を選択
② ［印刷］画面の［プリンタの選択］または［プリンタ名］でプリンタを選択
③ ［詳細設定］または［プロパティ］をクリック
④ ［プロパティ］画面で［ヘルプ］をクリック



ソフトウェアをインストールする（Macintosh の場合）

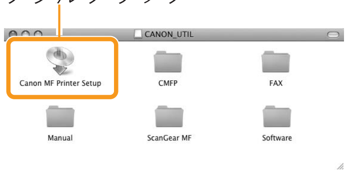
- スキャン機能は、USB 接続時のみ使用できます。（ネットワーク接続時は使用できません。）
- インストール画面は、Mac OS Xのバージョンによって異なります。

1 セットする

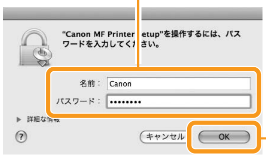


2 CD-ROM アイコンを ダブルクリック

3 ダブルクリック



4 入力



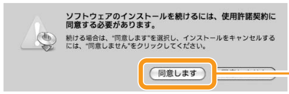
5 クリック

動作環境によっては、［認証］画面が表示されない場合があります。この場合は、手順 **6** に進んでください。

6 使用許諾契約の内容を確認する



7 クリック



8 クリック

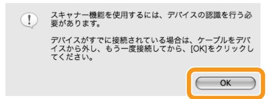
9 確認



10 クリック

以下のメッセージが表示されたら

スキャナーが接続されている場合は再接続し、［OK］をクリックします。



クリック



11 クリック

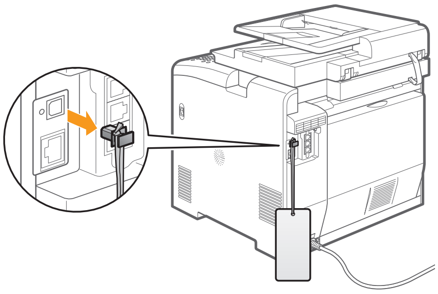
※ ご使用のMac OS Xのバージョンやシステム環境によって、インストール完了後にコンピューターの再起動が必要な場合があります。

USB ケーブルを接続する（Macintosh の場合）

- 本製品とMacintoshをUSBケーブルで接続するときのみ行います。

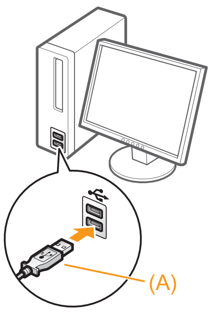
1 取り外す

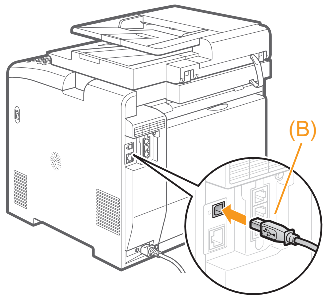
ひもを引っ張って取り外してください。



2 接続する

- 平たい側（A）：コンピューターのUSBポートに接続します。
- 四角い側（B）：本製品のUSBポートに接続します。





プリンターとファクスを登録する　P. 21

プリンターとファクスを登録する（Macintosh の場合）

Macintosh からプリントしたり、ファクスを送信するには、Macintosh に本製品を登録する必要があります。
登録方法は、接続形態により異なりますのでご使用の環境に合わせて選択してください。
※スキャン機能は、登録の必要はありません。

●Auto IP (Bonjour) を使用する場合	●TCP/IP ネットワークを使用する場合	●USB ケーブルで接続する場合
Bonjour 接続　P. 21	TCP/IP 接続　P. 22	USB 接続　P. 23

Bonjour 接続（Macintosh の場合）

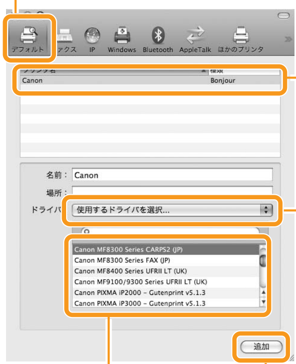
プリンターおよびファクスをそれぞれ 1 〜 10 の手順で登録します。

1 ［システム環境設定］を開く

2 ［プリントとファクス］をクリック

3 ［+］アイコンをクリック
Mac OS X 10.4.x をお使いの場合は、［プリント］をクリックして［プリント］パネルを表示したあと、［+］アイコンをクリックします。

4 選択



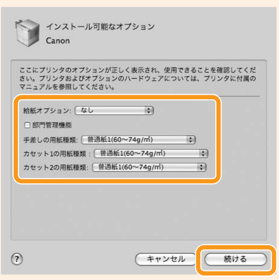
5 選択
［接続］または［種類］欄に［Bonjour］と表示されているプリンター（またはファクス）を選択します。

6 選択
Mac OS X 10.4.x をお使いの場合は、［使用するドライバ］から［Canon］を選択します。

7 選択

8 クリック

次の画面が表示された場合は、オプションの設定をして［続ける］をクリックします。



次の画面が表示された場合は、ファクスの接続方法を選択します。



10 クリック



9 ［プリントとファクス］ダイアログに本製品が追加されているのを確認

インストール結果を確認する
P. 23

TCP/IP 接続（Macintosh の場合）

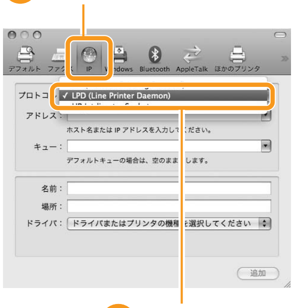
プリンターおよびファクスをそれぞれ ① ～ ⑪ の手順で登録します。

① ［システム環境設定］を開く

② ［プリントとファクス］をクリック

③ ［+］アイコンをクリック
Mac OS X 10.4.x をお使いの場合は、［プリント］をクリックして［プリント］パネルを表示したあと、［+］アイコンをクリックします。

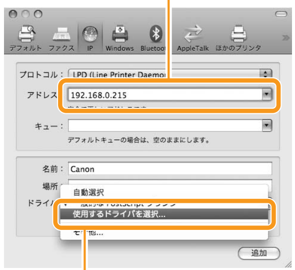
④ 選択



⑤ 選択
※ ［IPP (Internet Printing Protocol)］は使用できません。

IPv6 で接続する場合
次の手順を行います。
- プリンターを登録する場合
  1. ［ほかのプリンタ］をクリック
  2. ［Canon IPv6 (CUPS CMFP)］を選択
- ファクスを登録する場合
  1. ［ほかのプリンタ］をクリック
  2. ［Canon IPv6 (CUPS Fax)］を選択

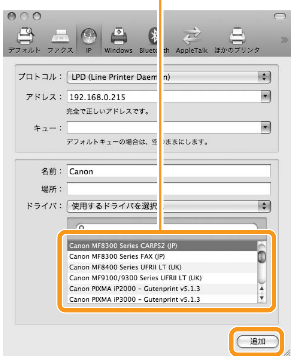
⑥ 本製品の IP アドレスを入力



⑦ 選択
Mac OS X 10.4.x をお使いの場合は、［使用するドライバ］から［Canon］を選択します。

IPv6 で接続する場合
［アドレス］にリンクローカルユニキャストアドレスまたはグローバルユニキャストアドレスを入力します。リンクローカルユニキャストアドレスを入力した場合は［ネットワークインターフェース］を設定します。
※ 省略表記のユニキャストアドレスを入力することができます。また、グローバルユニキャストアドレスを入力する場合は、DNS名称で設定することができます。（あらかじめお使いのコンピューターのネットワーク設定で、IP v 6対応のDNSサーバーが設定されている場合のみ。）

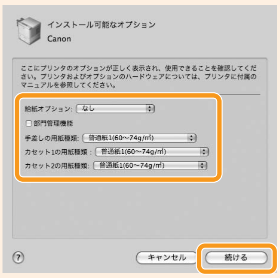
⑧ 本製品に対応したドライバーを選択



⑨ クリック

IPv6 接続のファクスをお使いで、ファクスを片方向通信で接続したい場合
リストからファクスドライバーを選択し、［片方向通信で印刷する］にチェックマークを付けてください。

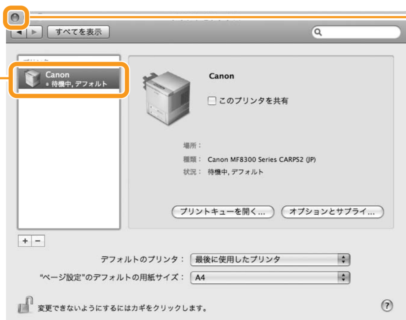
次の画面が表示された場合は、オプションの設定をして［続ける］をクリックします。



次の画面が表示された場合は、ファクスの接続方法を選択します。



⑩ ［プリントとファクス］ダイアログに本製品が追加されているのを確認



⑪ クリック

⊙ インストール結果を確認する　P. 23

USB 接続（Macintosh の場合）

プリンターおよびファクスをそれぞれ ❶ ～ ❿ の手順で登録します。

❶［システム環境設定］を開く

❷［プリントとファクス］をクリック

❸［+］アイコンをクリック
Mac OS X 10.4.x をお使いの場合は、［プリント］をクリックして［プリント］パネルを表示したあと、［+］アイコンをクリックします。

❹ 選択



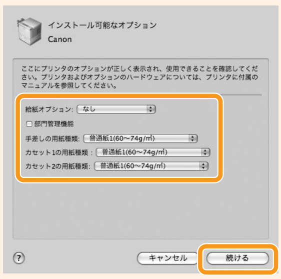
❺ 選択
［接続］または［種類］欄に［USB］と表示されているプリンター（またはファクス）を選択します。

❻ 選択
Mac OS X 10.4.x をお使いの場合は、［使用するドライバ］から［Canon］を選択します。

❼ 選択

❽ クリック

次の画面が表示された場合は、オプションの設定をして［続ける］をクリックします。



❿ クリック



❾［プリントとファクス］ダイアログに本製品が追加されているのを確認

インストール結果を確認する
P. 23

インストール結果を確認する（Macintosh の場合）

ここでは、スキャナードライバーが正しくインストールされていることを確認します。

・プリンタードライバーとファクスドライバーのインストール結果の確認は必要ありません。本製品の登録が完了した時点でご使用になれます。

❶ コンピューターとスキャナーを接続します。

❷ ご使用の Mac OS X のイメージキャプチャを起動します。

❸ 以下の位置に［Canon MF8300 Series］が表示されれば、ドライバーは正しくインストールされています。

- Mac OS X 10.4.x/10.5.x
  メニューバーの［装置］をクリックして表示されるプルダウンメニュー
- Mac OS X 10.6.x
  ウィンドウの左側のリスト

e- マニュアルを使うには

e- マニュアルのページ構成

e- マニュアルを起動すると、以下の画面（トップページ）が表示されます。



Windows の場合

■ e- マニュアルをコンピューターにインストールする

1. User Software CD-ROM をコンピューターにセットします。
2. ［選んでインストール］をクリックします。
CD-ROM セットアップが表示されないときは、「トップ画面が表示されないとき」を参照してください。
3. ［次へ］をクリックします。
4. ［マニュアル］にのみチェックマークを付けます。
5. ［インストール］をクリックします。
6. ［はい］をクリックします。
7. ［次へ］をクリックします。
8. インストールが終了したら、［終了］をクリックします。
9. インストールした e- マニュアルを表示する場合は、デスクトップに作成されたショートカットアイコン［MF8300 シリーズ e- マニュアル］をダブルクリックします。

※ActiveXがポップアップを背後でブロックすることがあります。e-マニュアルが正しく表示されなかった場合は、ページ上部の情報バーをクリックしてください。

トップ画面が表示されないとき

- Windows 2000/XP/Server 2003
  1. ［スタート］メニューから［ファイル名を指定して実行］を選択します。
  2. 「D: ¥Minst.exe」と入力して、［OK］をクリックします。
- Windows Vista/7/Server 2008
  1. ［スタート］メニューの［検索の開始］（または［プログラムとファイルの検索］）に「D: ¥Minst.exe」と入力します。
  2. キーボードの［ENTER］キーを押します。

※ ここでは、CD-ROMドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROMドライブ名は、お使いのコンピューターによって異なります。

■ e- マニュアルを CD-ROM から表示する

1. User Software CD-ROM をコンピューターにセットします。
2. ［マニュアル表示］をクリックします。
3. ［e- マニュアル］の［ HTML ］をクリックします。

※お使いのOSによっては、セキュリティー保護のためのメッセージが表示されます。
コンテンツの表示を許可してください。

Macintosh の場合

■ e- マニュアルをコンピューターにインストールする

1. User Software CD-ROM をコンピューターにセットします。
2. ［Manual］→［Japanese］フォルダを開きます。
3. ［Source］フォルダを保存する場所へドラッグ & ドロップします。
4. インストールした e- マニュアルを表示する場合は、保存した［Source］フォルダ内にある［index.html］をダブルクリックします。

■ e- マニュアルを CD-ROM から表示する

1. User Software CD-ROM をコンピューターにセットします。
2. ［Manual］→［Japanese］→［Source］フォルダを開きます。
3. ［index.html］をダブルクリックします。

■ ファクス、プリント、スキャン機能の詳細について

以下のドライバーガイドを参照してください。

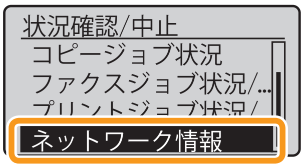
- ファクス：
  User Software CD-ROM→［FAX］→［Japanese］→［Documents］→［GUIDE-FAX_JP.pdf］
- プリント：
  User Software CD-ROM→［CMFP］→［Japanese］→［Documents］→［GUIDE-CMFP-JP.pdf］
- スキャン：
  User Software CD-ROM→［ScanGear MF］→［Japanese］→［Documents］→［GUIDE-SCAN-JP.pdf］

IP アドレスの確認方法

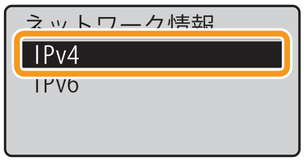
❶ ［ ］（状況確認 / 中止）を押す



❷［▲］［▼］で選択して、［OK］を押す



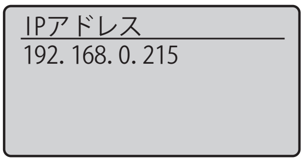
❸［OK］を押す



❹［▲］［▼］で選択して、［OK］を押す



❺ IP アドレスを確認する



❻［ ］（状況確認 / 中止）を押して、画面を閉じる

画面に表示されているアドレスが「169.254.1.0 ～ 169.254.254.255」の範囲にある場合

このIPアドレスはAutoIP機能によって割り振られたものです。
コンピューターにリンクローカルアドレス以外のIPアドレスを設定している場合は、本製品にもコンピューターと同じサブネット内のIPアドレス（リンクローカルアドレス以外）を、手動で設定してください。
インストーラーによる本製品の探索が可能になります。

e-マニュアル「IPアドレスを設定する（IPv4）」
e-マニュアル「IPアドレスを設定する（IPv6）」

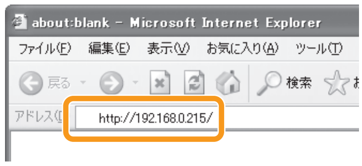
● ネットワークの動作を確認する

① ネットワークに接続されているコンピューターのWebブラウザーを起動する

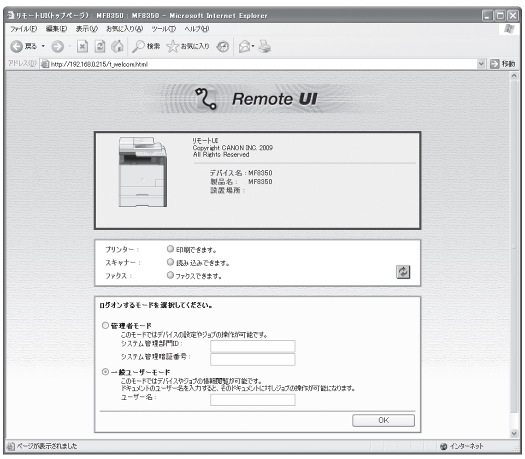
② アドレス入力欄に「http:// ＜本製品のIP アドレス＞ /」を入力して、キーボードの［ENTER］キーを押す

＜本製品の IP アドレス＞は、手順 ❺ で確認したアドレスです。

入力例：http://192.168.0.215/



③ リモートUI の画面が表示されることを確認する



本製品をスイッチングハブなどに接続している場合

ネットワークの設定が正しくても、ネットワークへの接続ができないことがあります。この場合、本製品のネットワーク部分の起動時間を遅らせることで解決できることがあります。

e- マニュアル「ネットワークに接続するまでの待ち時間を設定をする」

リモート UI が表示されないとき

以下を確認してください。

- コンピューターとハブがLANケーブルで接続されているか
- ＜リモートUIのON/OFF＞の設定が＜ON＞になっているか

e-マニュアル「システム管理設定」

インストールしたソフトウェアを削除したいときは

プリンタードライバー、ファクスドライバー、スキャナードライバー、MF Toolbox が不要になった場合は、以下の手順でアンインストールします。

1. 以下のことを確認する

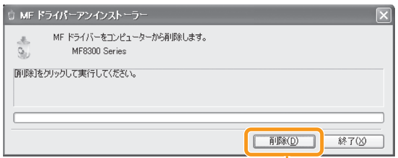
- 管理者モードでログオンしていること
- インストールソフトウェアがあること（再インストールする場合）
- お使いのコンピューターでアプリケーションが実行中でないこと

2. ソフトウェアを削除する

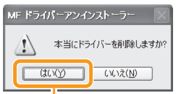
Windows の場合

■ プリンタードライバー／ファクスドライバー／スキャナードライバー

① ［スタート］メニューから、［（すべての）プログラム］→［Canon］→［MF8300］→［ドライバーアンインストール］をクリックします。



② クリック



③ クリック



④ クリック

■ MF Toolbox

① ［スタート］メニューから、［（すべての）プログラム］→［Canon］→［MF Toolbox4.9］→［Toolbox アンインストール］をクリックします。



② クリック



③ クリック

Macintosh の場合

① CD-ROM をセットする

② CD-ROM アイコンをダブルクリック

③ 以下のフォルダーを開く

- プリンタードライバーをアンインストールする場合：［CMFP］フォルダー
- ファクスドライバーをアンインストールする場合：［FAX］フォルダー
- ScanGear MF/MF Toolboxをアンインストールする場合：［ScanGear MF］フォルダー

④ ［Japanese］フォルダを開く

⑤ ［Installer］アイコンをダブルクリック

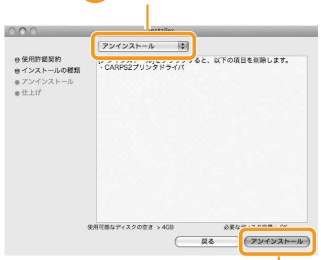
⑥ 管理者の名前／パスワードを入力して［OK］をクリック

動作環境によっては、［認証］画面が表示されない場合があります。この場合は、手順 ⑦ に進んでください。

⑦ 使用許諾契約をよく読み、［続ける］をクリック

⑧ 使用許諾契約に同意したら、［同意します］をクリック

⑨ 選択



⑩ クリック

⑪ ［終了］をクリック

お問い合わせ窓口について

本製品に操作上問題が発生したときは、基本操作ガイド、e-マニュアル「困ったときには」を参照してください。問題が解決しない場合や点検が必要と考えられる場合には、お近くのキヤノン販売店またはキヤノンお客様相談センター（巻末参照）にご連絡ください。

免責事項

本書の内容は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

キヤノン株式会社は、ここに定める場合を除き、市場性、商品性、特定使用目的の適合性、または特許権の非侵害性に対する保証を含め、明示的または暗示的にかかわらず本書に関していかなる種類の保証を負うものではありません。キヤノン株式会社は、直接的、間接的、または結果的に生じたいかなる自然の損害、あるいは本書をご利用になったことにより生じたいかなる損害または費用についても、責任を負うものではありません。

著作権

商標

Canon、Canon ロゴ、および Satera はキヤノン株式会社の商標です。

Microsoft、Windows および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

本書は本文に再生紙を
使用しています。
本書は揮発性有機化合物(VOC)
ゼロのインキを使用しています。

消耗品のご注文先

販 売 先

電話番号

担当部門

担 当 者

サービス担当者 連絡先

販 売 店

電話番号

担当部門

担 当 者

Canon キヤノン株式会社・キヤノンマーケティングジャパン株式会社

お客様相談センター
(全国共通番号) **050-555-90024**

[受付時間] 〈平日〉9:00～20:00
〈土日祝祭日〉10:00～17:00
(1/1～3は休ませていただきます)

※上記番号をご利用いただけない方は 043-211-9627 をご利用ください。
※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社 〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

FT5-2641 (010) XXXXXXXXXX PRINTED IN CHINA